

会社創立周年記念式典祝辞

ただいまご紹介にあずかりました〇〇の〇〇と申します。この度は 創立 30 周年 誠におめでとうございます。

社長とは 創業当初からのお付き合いでございまして そのご縁で この晴れの記念式典にもお招きいただき 大変光栄に存じております。

さて「企業の寿命 30 年説」がビジネスにおけるひとつの定説となったのは 社長が会社を立ち上げる以前のことでした。当時に比べて 環境や価値観の変化のスピードが加速している今では それに比例するように 事業を維持することの困難さも増しています。にもかかわらず その定説を覆し 30 年の節目を迎えられましたことは 社長をはじめ社員の皆様方の 並々ならぬ努力の賜物と 心からの敬意を表する次第でございます。

私事ではございますが 大河ドラマが大好きでして 明智光秀を描いた大河も いよいよ本能寺へと向かう最終回まで夢中になって見ておりました。戦国の世が舞台ですから 当然 天下統一を目指した戦国三英傑も登場しました。その一人 戦国時代に終止符を打った徳川家康は 皆様よくご存知の多くの名言を残しています。その中に これまでの社長の姿と重なるなあ と感じたのが「われ志を得ざるとき忍耐この二字を守れり われ志を得んとするとき大胆不敵この四字を守れり われ志を得てのち油断大敵この四字を守れり」という言葉です。

迷い苦悩した創業当時 若さに任せて突っ走ることなく 耐え忍び 周りの助言にも 一生懸命耳を傾けていました。事業が軌道に乗ってからは 守りに入らず 果敢に新たなことに挑戦し 事業は拡大の一途をたどり今に至りますが 決して現状に胡座をかかず 創業当時のあの真摯さを忘れていない姿に この先の益々の発展を確信しております。

この 30 周年の節目を機に 更に飛躍されますことをお祈りし お祝いの言葉とさせていただきます。